

認め合おう
みんな違って
あたりまえ

レインボーフラッグ



レインボーフラッグは性の多様性を表し、LGBTに理解があることの印として世界中で使われています。

**多様性が認められる
社会の実現に向けて**

社会にはいろいろな人がいて、誰もが一人ひとり違っています。人との違いが理解されず、生きづらさを抱えている人もいます。私たちは誰もが自分らしく生きていく権利をもっています。一人ひとりがLGBTについて正しく理解し、ありのままの個人を認め合うことが大切です。

LGBTは特別なことではなく、尊重すべき個性の一つであることへの理解を深めることが大切です。全ての「性」に関係なく自分らしく生きていくことができる社会をつくるために、みんなが考えましょう。

- 登録できる人
市内に住民票または戸籍がある人(過去にあった人を含む。ただし死亡した人や失踪宣告を受けた人を除く)
- 登録手続き
本人が受付窓口などで申請 ※本人確認書類(運転免許証など)が必要
- 受付窓口
市民課、松永・北部・東部・神辺市民課、鞆・芦田・加茂・内海・新市・沼隈支所、水呑分室

登録型本人通知制度
登録しよう！自分で守ろう！個人情報

戸籍謄本などの不正取得によって個人の権利が侵害されることを防止・抑止するため、代理人や第三者へ証明書を交付したときに、事前に登録をした人へ、その事実を知らせる制度です。多くの人が登録することで、不正取得の抑止になるとともに早期発見にもつながります。通知内容など詳しくは問い合わせください。

高西・本郷・神村
コミュニティセンター
三館合同人権啓発講座

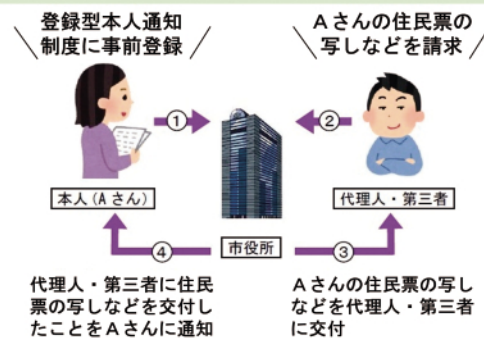
時 6/15(土)13:30~15:00

内 講座「情報社会の機器が危機を生む -差別書き込みの規制を-」※託児あり(予約が必要)

所 高西コミュニティセンター(☎934-2329)

市民課

☎928-1058、1059



レインボーフェスタ!

「レインボーフェスタ!」は私たち一人ひとりがもつ性の多様性を祝福し、分かち合う場です。色とりどりの性の在り方について互いに尊重し合うきっかけになることをめざしています。



性(性の在り方)によって異なる

同じ「男性」であってもどんな自分でありたいか、どんな人を好きになるかは人それぞれ違います。異性を好きになる人もいれば同性を好きになる人もいます。これは私たち人間が「からだの性」だけで男性・女性に2分される存在ではなく、自分の性をどう認識するかという「こころの性」やどんな風に恋愛感情を抱くかという「好きになる性」が人によって違っていているからです。

その人自身の「性」の在り方を「セクシュアリティ」といいます。最近では少数派のセクシュアリティの人たちを「セクシュアルマイノリティ(性的少数者)」と呼ぶことが増えてきました。

からだの性とこころの性

一人ひとりが大切にされ
つながり合うまちづくり

問 人権・生涯学習課 ☎928-1006

ありのままの自分で
世の中には男性と女性しかない。本当にそうですか?~

L	レズビアン (女性を好きになる女性。女性同性愛者)	好きになる性(性的指向)の マイノリティ
G	ゲイ (男性を好きになる男性。男性同性愛者)	
B	バイセクシャル (性別に関係なく人を愛する人。両性愛者)	こころの性(性自認)の マイノリティ
T	トランスジェンダー (「からだの性」と「こころの性」が一致せず、自らの性別に違和感をもつ人)	

LGBTという言葉は、表のとおりレズビアン(L)、ゲイ(G)、バイセクシャル(B)、トランスジェンダー(T)の頭文字を並べた性的少数者の総称として使われています。またセクシュアリティは非常に多様で、自分を男性・女性のいずれかと認識していない人(Xジェンダー)や恋愛感情・性的欲求を抱かない人(アセクシュアル)もいます。

「知らない」ではなく「気付いていない」だけ

現在さまざまな調査が行われており、日本の人口の約9%(11人に1人)がLGBTを含む性的少数者とされています。

■LGBTについて知る機会が少ない

「こころの性」「好きになる性」を自覚しやすい思春期に、教育現場でその存在が取り上げられる機会はほとんどありません。

■「知らない」では済まない問題

LGBT当事者のうち約7割が学校でいじめや暴力を受けたことがあり、そのうち約3割が自殺を考えたという深刻な調査結果があります。(出典:いのちリスペクト。ホワイトトリボン・キャンペーン「LGBT学校生活実態調査2013」)



「梅雨」

本市では手話言語条例に基づき、手話の普及に努めています。手話を覚えて会話をしてみましょう。



親指と人さし指と中指をすばめた右手を唇の端とこめかみに順に当て

軽く開いた指先を前に向け両手を繰り返して下ろします

問 障がい福祉課 ☎928-1062 FAX 928-1730

動画はこちら



世界バラ会連合 優秀庭園賞を紹介!

こんにちは! ローラです。皆さん、先月のばら祭はどうでしたか?きれいなばらに囲まれてローラはとってもうれしかったです。

憩いの場となっているばら公園は2006年の世界バラ会議大阪大会で「優秀庭園賞」を受賞した公園です。優秀庭園賞は美しさや管理方法などから評価され、特に素晴らしい庭園に贈られる賞で、これまでに世界各地の庭園が受賞しています。

ばら公園は1945年の福山空襲の後、市民の皆さんによって



ばら公園

最近では2018年にデンマーク・コペンハーゲンで開かれた世界バラ会議で「横浜イングリッシュガーデン(神奈川県)」が受賞しました。この庭園はデザインや管理水準の高さなどが評価されたそうです。

ローラも世界中のすてきなガーデンに行きたいな。

100万本のばらのまち福山



横浜イングリッシュガーデン提供

詳しい内容は、[電子版広報\(市ホームページ内\)](#)・各担当課・各施設などで確認してください。

神辺文化会館

☎963-7300

ニコピン音楽祭～カラフルな音色にのって～

時 7/7(日)14:00～

▽出演…地元の保育園・小学校・合唱団体、サクソフォン四重奏団 Adam(山下友教、太田大地、野原シーサー朝宇、奥野祐樹)

¥無料

▽整理券配布場所…神辺文化会館、神辺町内の公民館

熱帯JAZZ楽団コンサートin福山

時 9/7(土)16:00～

▽出演…熱帯JAZZ楽団ほか

¥一般4,000円、18歳以下2,000円(全席指定)

▽発売日…

7/5(金)



沼隈サンパル

☎987-1866

N響メンバー&木越洋によるモーツァルト THEフルートカルテット

時 6/30(日)14:00～

▽曲目…フルート四重奏曲第3番、オペラ「魔笛」ほか

¥(前売り)おとな2,500円、小中高生1,000円※未就学児入場不可

サンパルオーケストラの仲間たちによるロビーコンサート

時 6/14(金)14:00～

▽曲目…夏の思い出、小さな世界、君をのせてほか

¥無料

リーデンローズ

☎928-1810

松竹大歌舞伎福山公演

時 9/13(金)

▽演目…封印切、蜘蛛絲梓弦

▽出演…中村鴈治郎、中村扇雀、尾上松也、市川高麗蔵、河原崎権十郎ほか

¥1等席6,000円、2等席4,000円、3等席2,000円※未就学児入場不可

▽発売日…6/8(土)

ふくやま箏曲大演奏会

時 9/29(日)

▽出演…地元箏曲団体ほか

¥(前売り)1,000円(全席自由)※未就学児入場不可

▽発売日…6/29(土)

ふくやま草戸千軒ミュージアム

(県立歴史博物館)

☎931-2513

近世文化展示室 特集展示「菅茶山と大原呑響」

時 6/15(土)～8/4(日)

内 菅茶山と画家大原呑響の交友を紹介

¥一般290円、大学生210円、高校生まで無料

菅茶山記念館

☎963-1885

企画展「葛原しげる展－書画が伝えるもの－」

時 6/20(木)～9/1(日)

内 葛原家に伝えられた資料が物語る親交や事跡を紹介

¥無料

収蔵作品展「夏」

時 9/1(日)まで

¥無料

しんいち歴史民俗博物館

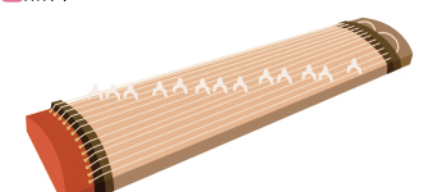
☎0847-52-2992(新市町新市916番地)

箏曲演奏会「箏の音の館へ」

時 6/8(土)13:30～

▽出演…リーデンローズ〈箏〉アンサンブル

¥無料



体験講座「卓上機による織り体験－1期」

時 6/12・19・26(水)13:30～16:30(全3回)

内 卓上機で無地や文様の布を織る

定 10人※抽選

¥1,000円(材料費)

申 6/6(木)(必着)までに、往復はがき(1枚で1人)で、住所・名前・電話番号・講座名を、同館へ

企画展「藍のしごと－筒描 TSUTSUGAKI－」関連行事

■体験学習「藍染め」

時 6/22(土)13:30～

内 藍で綿帆の前掛けを染める

定 10人※抽選

¥1,000円(材料費)

申 6/14(金)(必着)までに、往復はがき(1枚で1人)で、住所・名前・電話番号・染め希望を、同館へ

ふくやま文学館

☎932-7010

映画会「カルテット!人生のオペラハウス」(ロナルド・ハーウッド原作)

時 6/8(土)10:00

～、13:30～

定 各100人※先着

¥無料

申 電話で同館へ



「瀬戸内圏の文学者が描いた夏目漱石」展開連行事

■講演会「小説の中の夏目漱石－島田荘司『漱石と倫敦ミイラ殺人事件』－」

時 6/9(日)13:30～

内 同館館長による講演

定 80人※先着

¥無料

申 電話で同館へ

歴史資料室

(まなびの館ローズコム内)

☎932-7264

役場の記録資料展「柳津村の記憶」

時 6/2(日)～7/31(水)10:00～18:00

内 柳津村(現柳津町)の塩田や漁業などの関連資料を紹介

¥無料

福寿会館

☎923-1516

文化講演会「私の造園人生～福寿会館庭園を語る～」

時 6/23(日)13:30～15:00

▽講師…池下照年さん(造園家)

定 40人※先着

¥無料

人権平和資料館

☎924-6789

企画展「知っていますか?ここをつなぐ手話言葉条例」関連行事

■映画会「泣きながら笑う日」

時 6/9(日)10:00～、13:30～

内 難聴になったわが子の「いのちの叫び」を聴くまでに至った感動の物語

定 各70人※先着

¥無料

企画展「『ツルブからの手紙』～軍事郵便が届けた一兵士の愛～」

時 6/25(火)～9/1(日)

内 息子への愛が込められた手紙から戦争や親子について考える

¥一般100円、高校生まで無料

暮らしの情報

時 とき 所 ところ 内 内容 対 対象 定 定員 料 料金
申 申し込み 問 問い合わせ 手 手話通訳あり 要 要約筆記あり 館 ホームページ

- チケットの購入方法などは各施設へ問い合わせてください
- 文化施設は月曜日休館です※月曜日が祝日の場合は開館し、次の平日を休館

ふくやま書道美術館

☎925-9222

(西町一丁目1番1号エフピコRiM8階)

夏の所蔵品展I「書を楽しむ－和のこころ」かな」

時 6/6(木)～7/21(日)

内 本市出身の桑田笹舟や谷邊橋南、宮本竹逕、桑田三舟、中室水穂の作品を中心に、かな作品の楽しみ方や鑑賞ポイントを紹介

¥一般150円、高校生まで無料

「親子でかく古代文字展」ワークショップ

時 ①6/29(土)・②6/30(日)・③7/7(日)13:00～

所 ①②ものづくり交流館(エフピコRiM7階)、③バンケットルーム(エフピコRiM地下2階)

内 簡単な古代(象形)文字を筆で書く※作品は「親子でかく古代文字展」(7/31(水)～8/12(月))で展示

対 中学生までと保護者(祖父母可)

定 各12組※抽選

¥1人1,500円(材料費)

申 6/21(金)(必着)までに、はがきまたはEメールで、住所・保護者名・子どもの名前と年齢・電話番号・第1・2希望日を、同館「親子でかく古代文字展」係へ



特別展「あべ弘士の絵本と美術－動物たちの魂の鼓動－」関連行事

■学芸員によるギャラリートーク

時 内 6/2(月)14:00～・ワンポイントガイドデー、6/7(金)17:30～・聞いてみナイトデー

※特別展観覧券が必要

春季所蔵品展「大村廣陽－風景描写を切り口として－」関連行事

■学芸員によるギャラリートーク

時 6/15(土)14:00～

※所蔵品展観覧券が必要

特別展「サンダーソンアーカイブ ウィリアム・モリスと英国の壁紙展」関連行事(7/13から開催)

■プレイベント「モリスの壁紙で作る缶バッジ」

時 6/22(土)・23(日)・29(土)・30(日)

13:00～16:00・無料

■ミニワークショップ「モリスの壁紙で作るアートボード」

時 8/25(日)9:30～11:30、14:30～16:30

定 各10人※抽選・2,500円

申 8/2(金)(必着)までに、はがき(1枚で2人まで)で、住所・代表者名・電話番号・人数・希望時間を、同館「ミニワークショップ」係へ
※市HPの電子申請システムからも手続き可
ボランティア「くすのき」によるやさしいアートガイド

時 6/8(土)11:00～11:30

内 大村廣陽と奥田元宋の説明・無料

文化施設

募集・お知らせ
相談

催し・講座

健康・医療
福祉

市民主催の催しなどは広報「ふくやま」電子版の「みんなの掲示板」に掲載しています。

みんなの掲示板はこちらから➡



文化施設



ふくやま美術館

☎932-2345(西町二丁目4番3号)

※6/1(土)・7(金)・8(土)は19:00まで開館

夏季所蔵品展「高橋 秀」

時 6/26(水)～9/16(月)9:30～17:00

内 今も変貌を続ける本市出身の芸術家高橋秀の60余年にわたる足跡をたどる作品展

¥一般300

円、高校生

まで無料



高橋秀「恍惚の瞬間」1986年

■学芸員によるギャラリートーク

時 6/28(金)14:00～

※所蔵品展観覧券が必要

ミュージアムコンサート「大瀬戸千嶋 コンサート」

時 7/19(金)19:00～

内 サックス&エレクトーンコンサート

定 150人※抽選

¥一般1,000円、高校生まで無料

申 7/1(月)(必着)までに、往復はがきで、住所・代表者名・電話番号・人数(一般・高校生までをそれぞれ)を、同館「ミュージアムコンサート」係へ※市HPの電子申請システムからも手続き可

ざ・や・ら・り・い

ふくやま書道美術館

No. 240

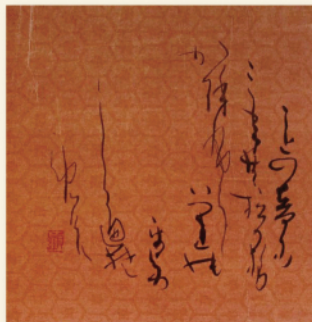
宮本竹逕「琴の音に」

この作品は赤坂町出身の書家宮本竹逕(1912～2002年)の最晩年(90歳)の書です。

12.5cm四方の亀甲文様が施された朱色の紙に、三十六歌仙の一人である斎宮女御の歌を行の長さに変化をつけた「ちらし書き」で書き、平安時代の古筆「寸松庵色紙」の様式を再現しています。

前半4行と後半3行の2集団が美しく呼応し、周囲の余白にも緊張感があります。各行の文字の姿もお互いに絶妙に絡み合うことを意識して書かれ、さらに墨の濃淡がその効果を引き立てています。

90歳という年齢を感じさせない線の強さ・鋭さで書かれ、竹逕の書の世界が凝縮された小作品といえます。(同館夏の所蔵品展I「書を楽しむ－和のこころ」かな」で6月6日(木)から7月21日(日)まで展示します)



宮本竹逕「琴の音に」